

請 願 一 覧 表

令和7年6月2日（月）

請 願 番 号	件 名	請 願 者	付 託 委 員 会
請 願 第 5 号	請願書「中津川市の医療体制の 充実に関する請願」	中津川市駒場1557-36 中津川市の医療を考える会 代表 青木 真知子	文教民生 委員会

請 願 文 書 表

令和 7 年 第 3 回 中 津 川 市 議 会 （ 定 例 会 ）

令和 7 年 6 月 2 日 （ 月 ）

受理番号	請願第 5 号	受理年月日	令和 7 年 5 月 2 7 日
件 名	請願書「中津川市の医療体制の充実に関する請願」	紹 介 員 議 員	鷹 見 信 義 木 下 律 子 田 中 愛 子
請 願 者	中津川市駒場 1 5 5 7 - 3 6 中津川市の医療を考える会 代表 青木 真知子	付 託 委 員 会	文 教 民 生 委 員 会
（１）請願の要旨 全国（５．２）及び県（３．８）の平均に比べて少ない中津川市（２）の病院数です。市民が安心して暮らせるよう３病院（中津川市民病院・城山病院・坂下病院）で医療の充実を求めます。 （２）請願の理由 市民の命と健康を守るために奮闘されている、市長、市議会議員をはじめ医療従事者の方々に感謝申し上げます。 私たち中津川市の医療機関にお世話になっている住民は、安心して暮らせる医療体制の充実を求めています。 現在８割を超える外来患者は中津川市で受診していますが、入院患者のおよそ５割は他市・他県で受診しています。病院が少なく医師等が不足しているためです。中津川市地域保健医療計画によると、救急要請から医療機関までの平均収容時間が５０分と長くなり市民の命を守ることが困難になっています。 中津川市民が安心して受けられる医療体制の充実のためには、坂下診療所の「純正会による民間移譲・病院機能復活」が必要です。坂下診療所を民間移譲出来れば、年間数億円（今年度は８億円）もの一般会計からの補填も必要なくなります。今まで補填してきた分の金額を市民病院のレベルアップにも運用できます。 東濃東部の中核病院である中津川市民病院、回復期・慢性期医療を担う城山病院に加えて不足している回復期病床を担う坂下病院を加えることで、中津川市の医療を充実していくことが、市長の掲げる「笑顔があふれ健康で安心して暮らせる中津川市」に変わっていくと考えます。 よって、以下の事項について市内３病院による中津川市の医療の充実を請願します。 - 中津川市民病院の中核病院としてのレベルアップを求めます。 - 純正会による坂下診療所の病院機能復活を図り、中津川市の医療体制の充実を求めます。			